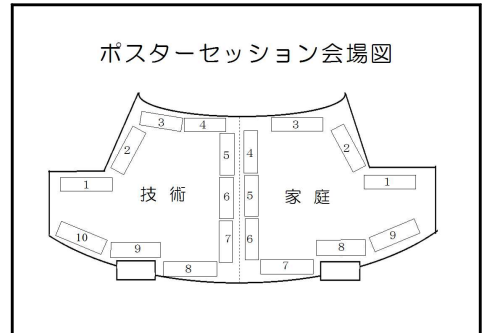


- 1 ポスターセッション実施日・会場
平成26年7月22日(火) 下妻市千代川公民館

2 実施の概要

- ・県西ブロック中学校技術・家庭科教育研究部全担当者研修会の中で実施
- ・技術10グループ・家庭科9グループのブースを設定し、各ブースで4人ごとに基本グループを組み実施
- ・ブースごとにA→B→C→Dの発表順を決め、1人15分の持ち時間を用意した。スタート時は、はじめのグループで発表を互いに聞くこととした。残り時間は、自由に他のブースを見て回るという形式をとった。



3 準備物

- ・発表ボード ・ピン ・名刺 ・場所を示す番号札
- ・発表順を示す札 ・先生方の名前と学校名が分かる札
- <発表者>A4のポスター1枚, 実物教材



4 ポスターセッションの様子



<参観者の感想>

(関城)中(市村)先生の発表
住生活の発表で 実際に 実験器具を自作で作られたものを授業で活用していたのがとても良かった。

→自作の住宅模型を使用した地震対策の実験の様子
(家具の置き方や家具の固定の大切さ, 防振マットの活用)



<参観者の感想>

(石下西)中(横尾)先生の発表
エネルギー変換。学入はやはり下位や興味のない子にとってはとてもつまらぬようになってしまう。そんなエネルギー変換カードゲームを使って楽しみながら学習できているという実践を聞き、学校でも購入し取り入れていこうと思った。

→太陽電池やモーターの仕組み, 地熱などのエネルギー変換に学習における, エネルギー変換カードゲームの紹介

5 成果と課題

(1) 成果

- ・ポスターセッションでは、発表者と参観者の距離が近いので質問やディスカッションをしやすかった。
- ・他の学校の授業を見学することがなく、この部分をどう教えたらと悩むこともあるので、違う方法での授業方法を知ることができた。
- ・ポスターセッションについては、自分の指導を振り返るきっかけとなり、日頃の指導への意識が高まる。

(2) 課題

- ・時間的にもう少し短い時間で、多くの先生の取り組みが聞ければ良い。15分という時間は、案外短いので、他の班を見て回る時間があると良い。
- ・ポスターセッションの内容が参観者に伝わりやすくするには、教材や作品の提示が効果的なことがよく分かったので、次回ポスターセッションを行う際には、さらに効果的な説明の仕方についても相互に研修を深めていきたい。